令和５年度　**地区ＰＴＡ研究大会　報告書 ②（ＨＰ用）**

石狩管内地区PTA研究大会

１　研究主題（テーマ）
「子ども達の未来への夢を育み、新しい時代を切り拓く２１世紀のＰＴＡ活動はどうあるべきか」

２　主催・主管・後援
主催：北海道ＰＴＡ連合会
石狩管内ＰＴＡ連合会
主管：江別市ＰＴＡ連合会
後援：北海道教育庁石狩教育局
江別市
江別市教育委員会
北海道情報大学

３　開催日・会場
令和５年１１月１１日（土）
北海道情報大学

４　日程
受　　付：１２：３０～
ｱﾄﾗｸｼｮﾝ：１３：００～
開　会　式：１３：３０～
講　演　会：１４：００～
ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ：１５：４０～
閉　会　式：１６：２０～

５　開会式
・開式の言葉
・ＰＴＡの歌
・大会長挨拶
石狩管内ＰＴＡ連合会
会　　長　太田　実保
石狩管内ＰＴＡ連合会
運営委員長　柿原　正美
・祝辞
北海道教育局石狩教育局
局　　長　田中　賢一　様
・歓迎の言葉
江別市
市　　長　後藤　好人　様
・閉式の言葉

６　講演会
〈講師〉　西平　順　氏
〈演題〉「地域食材の機能性研究の成果を活用した健康増進プロジェクト」

７　パネルディスカッション
〈パネリスト〉
江別市子育て支援室子育て支援課長
宮 崎　　周　様
江別市教育委員会教育支援課長
清水さおり　様
江別市立大麻西小学校長
内 海　　洋　様
江別市立東野幌小学校ＰＴＡ副会長
長谷川　伸　様
〈テーマ〉
「子どもの安心・安全のために
私たちができること」

８　閉会式
・開式の言葉
・実行委員長挨拶
江別大会実行委員長　江別市ＰＴＡ連合会
会　長　樋口　裕晃
・次期開催地Ｐ連挨拶　千歳市ＰＴＡ連合会
会　長　南雲　勇次

９　成果と課題
○４年ぶりに参集型の研究大会を開催できた。
○会場を情報大学にしたことで多くの参加者を収容できた。
○午後日程で計画したことにより、参加者や運営者の負担を軽減することができた。
○講演、パネルディスカッションともに内容が充実していた。
●分科会の実施を今後どうすべきか。
●日程をどう設定するか。
●会場をどう設定するか。
●実行委員会の組織の仕方
今回は、市Ｐ連役員と子育て研修委員で組織。

令和５年度　**地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②**

小樽地区ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

『子どもの自己肯定感を高める』
～子どもへの向き合い方を
　　少し見直してみませんか～

２　主催・主管・後援

小樽市 PTA 連合会

小樽市教育委員会

３　開催日・会場

令和５年１０月２４日（火）

小樽市民センター

４　日程

１８：３０　開会
　　講演・質疑
２０：３０　閉会

５　開会式

開会の言葉

挨拶（教育長）

講師紹介

↓

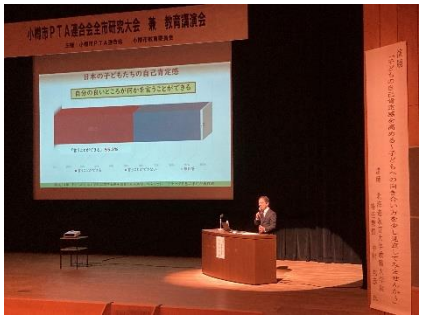
講演

６　講演会

子どもの幸せな人生のために、自己肯定感の高めることの重要性を説き、日々子育てに悩む大人にとって、子どもとの向き合い方のヒントがたくさん詰まった講演。

７　分科会

なし



８　成果と課題

保護者の関心が高いテーマだったので、希望する方が多かった。また、受付時の混雑を回避する対策をとったことで効率的に案内することができた。

令和５年度　地　区 Ｐ Ｔ Ａ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）

（後志）地区 PTA 連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

「未来を担う子どもの健全育成を目指して、今、PTA は何をなすべきか」
～学校・家庭・地域社会の連携を深め、『生きる力』をどう育むか～

２　主催・主管・後援

主催　北海道 PTA 連合会
　　後志 PTA 連合会
主管　古平 PTA 連合会
後援　北海道教育庁後志教育局
　　後志町村教育委員会協議会
　　後志管内社会教育委員連絡協議会
　　古平町　古平町教育委員会

３　開催日・会場

令和５年９月３日（日）
古平町複合施設かなえーる

４　日程

開会式　　９：２０～　９：３５
講演①　　９：４５～１０：４５
講演②　１０：５５～１２：０５
閉会式　１２：１０～１２：２５

５　開会式

① 開式の言葉
② 主催者挨拶（後志 PTA 連合会会長）
③ 歓迎の言葉（古平町長）
④ 来賓紹介
⑤ 閉式の言葉

６　講演会

演題　「個の『力』を引き出す関わり方
　　～侍ジャパンの指揮を通して～」
講師　第５回 WBC 日本代表監督
　　栗　山　英　樹　氏

７　成果と課題

・後志管内１９町村から、２６９名の来賓・ＰＴＡ会員が参加した。講師には、第５回ＷＢＣ日本代表監督の栗山英樹氏を招き講演をしていただいた。栗山氏からは、「個の『力』を引き出す関わり方～侍ジャパンの指揮を通して～」という題で講演をいただき、一人ひとりの選手との関わりやＷＢＣでのエピソードなど、興味深い内容を和やかな雰囲気で講演をいただいた。講師の丁寧なお話や相手を引き付けるロ調に終始、参加者は聞き入り、最後は会場全体の大きな拍手で、講演を盛会に終えることができた。

令和５年度　地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）

上川北部地区ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

「一人一人の子どもに、豊かな心と夢や希望を育むＰＴＡ活動の実践」

～会員相互の研修を深め、学習し、行動するＰＴＡ～

２　主催・主管・後援

主催　北海道ＰＴＡ連合会

　　上川北部地区ＰＴＡ連合会

３　開催日・会場

令和５年８月２６日（土）

名寄市立風連中学校

４　日程

９：３０～１０：００	受付
１０：００～１１：３０	開会
	講演会
	閉会

５　講演会

講師　岩井　孝浩氏

　　（有限会社イワイ代表取締役）

内容

　インターネットや SNS に潜む危険性ついて、様々な事例を基に具体的かつ丁寧に説明された素晴らしい内容だった。

７　成果と課題

（成果）

・コロナ禍でしばらく中止やオンライン開催が続いていたが、４年振りに集合型で実施することができた。

（課題）

・上川北部地区は非常に広範囲に及ぶ地域である。加えて近年は、感染症問題、暑さ問題等の対応に迫られている。そのため、持続可能な研究大会の実施等に向けて、コンパクトな大会運営及び状況によっては、集合型とオンラインによるハイブリッド型の運営の検討も必要である。

令和５年度　地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）

旭川市ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）
「チャレンジ～目的が変われば
質が変わる～」

２　主催・主管・後援
主催　北海道ＰＴＡ連合会
旭川市ＰＴＡ連合会
主管　旭川市ＰＴＡ連合会神楽ブロック
旭川市立緑新小学校ＰＴＡ
後援　北海道教育庁上川教育局
旭川市教育委員会
「旭川市教育の日」推進協議会
旭川市小学校長会
旭川市中学校長会
旭川市小中学校教頭会

３　開催日・会場
開催日　令和５年１１月５日（日）
会　場　旭川地場産業振興センター
旭川市神楽公民館

４　日程
12:30　全体会（開会式）
13:00　全体講演
14:30　移動
14:50　各部会
16:30　閉会式（各部会場）

５　開会式
主催者挨拶
旭川市ＰＴＡ連合会長　菅原達朗
来賓祝辞
北海道教育庁上川教育局長　岸本　亮様
旭川市教育委員会教育長　野﨑幸宏様

６　講演会（パネルディスカッション等）
＜演題＞
「信念は現実を決定する」
～指導者の成長が子ども達の未来につながる～
＜講師＞
松井　英幸　氏
一般財団法人プロスピーカー認定ベーシックプロスピーカー、日本体育協会公認ラグビー上級コーチ他
＜講演の概要＞
子どもの夢や希望を叶えるため、子どもを良く理解し、内面から成長を支えることの重要性が話され、子どもの健全育成につながる貴重な内容となった。

７　分科会
セミナー・情報交換・講演を中心に５部会を設定し実施した。
【第１部会】「金融教育」
【第２部会】「特別支援教育」
【第３部会】「極地体験」
【第４部会】「性教育」
【第５部会】「子育て・家庭」

８　成果と課題
全体テーマや部会テーマに沿って、教職員、保護者、教育関係者が一同に会し、子育て等の研修を深めることができた。参加者からも肯定的な評価を多くいただいた。
今後も、子どもや家庭・社会を取り巻く今日的課題など、会員のニーズに応じた内容となるよう検討していきたい。

令和　５年度　地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）

上川南部地区ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

「一人一人の子どもの広い心と
豊かな感性を育てる
ＰＴＡ活動の実践」

２　主催・主管・後援

主催：北海道ＰＴＡ連合会
上川南部ＰＴＡ連合会
主管：南富良野町ＰＴＡ連合会
後援：北海道教育庁上川教育局
上川管内教育委員会連合会
南富良野町教育委員会

３　開催日・会場

令和５年１１月７日(火)
南富良野中学校及び紙面配信交流

４　日程

※紙面活動交流のためなし

５　開会式

※紙面活動交流のためなし

６　講演会（パネルディスカッション等）

※紙面活動交流のためなし

７　分科会

※紙面活動交流のためなし

８　成果と課題

子育て研修会での学びをふまえながら、各単Ｐの活動交流を行うことができ、今後のそれぞれの活動に取り入れ実施につながるような良い機会となった。

令和５年度　**地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）**

稚内市連合ＰＴＡ研究大会
（６月、７月と２回に分けて
連続実施）

１　研究主題（テーマ）

①「みんなでつくろう！家族であそぼう！　紙の工作教室」

②「子育ては楽しまなくっちゃもったいない！」

２　主催・主管・後援

主催：宗谷教育講演会実行委員会/稚内市教育委員会/稚内市子育て推進協議会/稚内市連合 PTA/北海道公立学校教職員互助会　　後援：宗谷管内父母と先生の会連合会

３　開催日・会場

①６月 10 日・稚内市総合体育館

②７月２日・稚内総合文化センター

４　日程

①13:00～15:00

②11:00～13:00

５　開会式

主催者挨拶と講師紹介に簡素化

６　講演会

①親子のふれあいを大事に、一緒に紙工作を楽しむワークショップ。

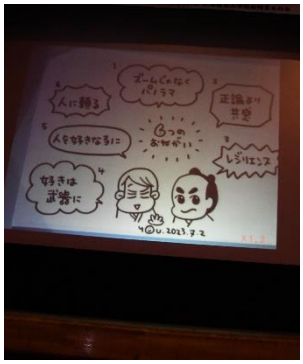
②講師が描いたイラストを映し出した目で見て耳で聞いて楽しむ講演。

７　分科会

設定なし

８　成果と課題

連続２回講演で７８０名が参加。市の子育て全市交流会を兼ねて実施し、体験と講演という違った角度から子育てを考えることができた。



令和５年度　地区ＰＴＡ研究大会報告書②（ＨＰ用）

（宗谷管内）地区 PTA
連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

『未来を拓く子どもたちに生きる力を育むＰＴＡ・地域の活動』

２　主催・主管・後援

主催：宗谷管内 PTA 連合会

主管：中頓別町 PTA 連合会

後援：北海道教育庁宗谷教育局
　中頓別町　中頓別町教育委員会

３　開催日・会場

令和５年 11 月 12 日（日）

中頓別町民センター大ホール
　＆各町村オンライン配信

４　日程

１３：１０　開会式・功労者表彰

１３：２５　地区研究大会・子育て研修会

１４：００　講　演

１５：１５　閉会式

６　地区研究大会・子育て研修会

情報提供者

宗谷教育局社会教育指導班主査

研修内容

「子どもの望ましい生活習慣・学習習慣定着研修事業～子どもたちをネットトラブルから守るために」

７　講演会

講師：高坂麻紀氏

演題：「自発的で積極的な子どもを育てるには～輝くキャストに成長する仕組み～」

８　成果と課題

講師高坂麻紀氏の経験と知識を元にしたお話には、オンラインでありながら、参加者に多くの共感や納得を生み出し、たいへんな高評価をいただくことができた。

令和５年度　**地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②**

留萌管内ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

大会主題

北の大地に根ざした

人間性豊かな子どもを育てよう

２　主催・主管

（主催）

北海道ＰＴＡ連合会

北海道高等学校ＰＴＡ連合会

留萌管内ＰＴＡ連合会

北海道高等学校ＰＴＡ連合会留萌支部

北海道教育庁留萌教育局

遠別町教育委員会

遠別町ＰＴＡ連合会

（主管）

留萌管内ＰＴＡ連合会

遠別町教育委員会

遠別町ＰＴＡ連合会

３　開催日・会場

令和５年９月２３日（土）

オンライン会議システム（ZOOM）

４　日程

開　会	9:30～ 9:40
講　演	9:40～10:50
分科会	11:00～11:30
情報提供	11:30～11:50
閉　会	11:50～12:00

５　開会式

主催者挨拶

留萌管内ＰＴＡ連合会長

阿　部　　淳

６　講演会

（講師）

予祝メンタルトレーナー

株式会社てっぺん取締役会長

日本朝礼協会理事長

大嶋　啓介　氏

（演題）

子どもの可能性を伸ばす

究極の方法

（講演の概要）

私たち大人が、子どもに「思い込みによる蓋」をせず可能性を信じることが、子どもの秘めた力を発揮させ、ひいては未来を大きく変化させるなど、多くの人に前向きな力を与える講演で会った。

７　分科会

増毛町ＰＴＡより組織・運営・地域連携について、道高ＰＴＡ留萌支部より高校教育に関わる課題について提言があり、質疑応答を行った。また、各市町村の実践なども交流することができ、大変実りのある分科会であった。

８　成果と課題

ブレイクアウトルームによる分科会の参加人数が多くなってしまい、効率的に意見交流することが難しかった。次年度以降、分科会の在り方も含めて検討していく必要がある。

令和５年度 地 区 Ｐ Ｔ Ａ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）

函館市ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）
　　子ども達の未来のために
　　今こそ学び そして実践しよう

２　主催・主管・後援
　　主催：北海道ＰＴＡ連合会
　　函館市ＰＴＡ連合会
　　後援：北海道教育庁渡島教育局

３　開催日・会場
　　令和５年１１月１１日（土）
　　函館大学 １６１講義室 ほか

４　日程
　　13：00　開会式
　　13：15　講演会
　　14：25　グループ討議
　　15：20　閉会式

５　開会式
　　１　開式の言葉
　　２　主催者挨拶（駒野会長）
　　３　来賓挨拶（２名）
　　４　来賓紹介
　　５　閉式の言葉

６　講演会
「子どものために学校・地域ができること～現状理解と今後の展望」をテーマに、コロナ禍で子どもたちの心と体がどう変化したか？「子ども家庭福祉」を専門分野とする北海道教育大学・函館校講師の中村直樹氏が、海外で行われている地域支援として物品の提供や労働の提供などが行われている事例紹介や、子育ての歴史や変化などを話された。

７　グループ討議
　①「子どもたちの未来のためにどんなサポートが必要か」
　②「ＰＴＡが学校や地域と連携してできることは何か」
について、講演会の感想も交え６～７人のグループで１時間程度交流した。
（全４会場・計 19 グループ）

８　成果と課題

４年ぶりの対面開催で不安もあったが、短時間でも講演会とグループ討議の場を持ったことは高評価だった。今後は参加人数とグループ数に合わせて会場を借用し、話が聞き取りにくくならないようグループ間の距離を取る改善をしたい。

令和５年度　**地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②**（ＨＰ用）

渡島地区ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

未来を見つめ、日々変容する社会に生き、心身ともに健康な子どもの育成をめざすＰＴＡ活動は、どうあればよいか

２　主催・主管・後援

主催）北海道ＰＴＡ連合会
　　渡島 PTA 連合会

共催）北海道教育庁渡島教育局

主管）八雲町 PTA 連合会

後援）渡島教育委員会連絡協議会
　　八雲町　八雲町教育委員会
　　渡島小中学校長会
　　渡島教育研究所

３　開催日・会場

令和５年１０月１５日（日）
八雲町立八雲小学校からの
オンラインによる開催

４　日程

＊接続確認　９：００～　９：３０
＊開会式　　９：４５～１０：００
＊講演会　１０：００～１１：００
＊質問等　１１：００～１１：２０
＊閉会式　１１：２０～１１：３０

５　開会式

・大会長（運営委員長）挨拶
・諸連絡

６　講演会

・講師紹介

「未来ある
子どもたちに
私たちができること」

函館中央病院小児科
科長　石倉　亜矢子　氏

・質疑応答
・謝辞

７　閉会式

・運営委員長（副委員長）挨拶
・諸連絡
同封資料の確認他

８　成果と課題

昨年度に引き続き、オンラインによる研究大会を実施した。今後難しくなる子育ては、様々な支援機関があることから、相談を含め有効に活用できることを確認できた。今後の研究大会の持ち方については、渡島全体で検討していくことが必要。

令和５年度　**地　区　Ｐ　Ｔ　Ａ　研　究　大　会　報　告　書　②**（ＨＰ用）

（檜山）地区 PTA 連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

「ふるさと檜山を愛し、心豊かで生きる希望に満ちた子どもを育てる PTA 活動の創造」

２　主催・主管・後援

主催　檜山 PTA 連合会
共催　北海道教育庁檜山教育局
主管　乙部町 PTA 連合会

３　開催日・会場

令和５年１１月１８日（土）
乙部町→乙部町立乙部中学校
　　体育館
管内他町→Zoom による配信

４　日程

受　付　9:30～
開会式　9:45～
講　演　10:15～
閉会式　11:45～

５　開会式

・開式の言葉
・主催者あいさつ
・来賓祝辞
・来賓紹介
・情報提供
・閉式の言葉

６　講演会

講演題
「次世代の子どもたちへのメッセージ～乙部町から発信～」

講師
農業家・キッチンカー運営
　　三　上　良　介　様
江差追分全国大会優勝・寺島三姉妹
　　寺　島　絵里佳　様

７　分科会

実施せず

８　成果と課

・ZOOM での開催は、参加者には好評であった。特に開催町までの移動に時間がかかる町の方は、参加しやすかったようである。
・講師の２名の生い立ちから実体験を交えた様々なお話が興味深く、楽しく聞くことができた。
・音声が一部聞き取りにくい場面があり、マイクの調整等、話が聞き取りやすいようにする工夫が必要である。
・各町の参加集約状況（集約数、教職員・保護者や生徒の内訳）、大会開催のニーズも踏まえた上で、次回以降の大会存続や運営方法を検討していく必要がある。

令和５年度　地　区　Ｐ　Ｔ　Ａ　研　究　大　会　報　告　書　②（ＨＰ用）

南空知地区 PTA 連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

『ふるさとを愛し、心豊かに明日を
　創造する子どもたちとともに』

２　主催・主管・後援

主催　北海道 PTA 連合会
　　南空知 PTA 連合会
　　夕張市 PTA 連合会
後援　北海道教育庁空知教育局
　　夕張市
　　夕張教育委員会
　　夕張市校長会

３　開催日・会場

期日　令和５年１１月３日（金）
会場　夕張市石炭博物館

４　日程

１３：００　開会式
１３：２０　講演
１４：３０　閉会式
１４：４５　博物館見学ツアー
　　（任意参加）

５　開会式

主催者挨拶
　南空知 PTA 連合会長 東出敏幸
来賓挨拶
　空知教育局長　山口　利之　様
　夕張市長　　厚谷　　司　　様

６　講演会

講師　夕張市石炭博物館
　　館長　　石川 成昭 氏
演題　『炭鉄港の歩き方』

７　成果と課題

講演では炭都夕張、そして石炭産業隆盛を誇った『ふるさと空知』のよさを再確認・発見するよい機会となった。講演後の館長ガイドによる見学ツアーは内容を更に深く知ることができ、参加者に好評であった。

令和５年度　**地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）**

北空知地区ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

会員の研修活動の充実を通し、お互いに高めあうと共に家庭教育力の充実を図り、豊かな心をもった子どもの育成に努める

２　主催・主管・後援

主催　北海道ＰＴＡ連合会
北空知ＰＴＡ連合会主催
雨竜町ＰＴＡ連合会
妹背牛町ＰＴＡ連合会
後援　雨竜町　新十津川町　北竜町
滝川市　浦臼町　砂川市　赤平市
奈井江町　深川市　秩父別町　沼田町
妹背牛町　上砂川町　芦別市
北海道教育庁空知教育局

３　開催日・会場

令和５年１１月１１日（土）

雨竜町立小中学校体育館

４　日程

９：００　開会式

９：１５～１０：００

子育て研修会

１０：１５～１１：５０

研究大会

１１：５０～１２：００

閉会式

５　開会式

開式の言葉

主催者挨拶

来賓挨拶（山口局長）

来賓紹介

閉式の言葉

６　講演会（パネルディスカッション等）

北海道へ恩返し
～小学校を設立した元プロ野球選手の挑戦～
学校法人田中学園理事長

田中賢介氏

７　分科会

なし

８　成果と課題

研究大会では「プロ野球選手時代の苦労」や「田中学園設立に向けた強い意志、教育観」を伺うことができ、会員の研修活動をとおして、お互いに高めあうと共に家庭教育力の充実を図るきっかけとなった。

令和５年度　**地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）**

（胆振西部）地区ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

「子どもの健全育成を目指し、
　自ら学び、行動するＰＴＡ」

２　主催・主管・後援

- 主催 胆振西部 ＰＴＡ 連合会
　　室蘭市 ＰＴＡ 連合会
- 共催 北海道教育庁胆振教育局
- 後援 室蘭市教育委員会

３　開催日・会場

- 開催日 令和５年 10 月 14 日（土）
- 会　場 室蘭市立海陽小学校　体育館

４　日程

＜13:30開会式＞
①国歌斉唱
②ＰＴＡの歌斉唱
③主催者挨拶
④来賓祝辞
⑤来賓紹介
⑥胆振教育局より「望ましい生活習慣と学習習慣について」説明

＜10:15講演会＞
講師：井田　芙美子　氏
演題：「子供に見せたい親の背中を考える」

＜15:15 閉会式＞
①謝辞及び主催者挨拶
②記念品贈呈
③閉会の言葉

５　講演会

日本で始めて「畑ガイド」の仕組みを確立され、テレワーク体制整備や子育てと会社経営の両立、二拠点生活をされている講師から、固定概念に捕らわれない生き方や、子育てへの考え方など、ご自身の体験を踏まえてご示唆いただく機会となった。

６　成果と課題

今回の講演は、会場で直接講師の思いや考えを感じることのできる貴重な講話だった。子育てをする中で芽生える親の願いや戸惑いや不安に触れ、親のあるべき姿について参加者とともに考えることができる内容であった。参加者からは子育てについてあらためて考えさせられる内容であったとの感想もあり、気付きのある、とても貴重な機会となった。また、講演会の中では、前後隣の方とグループになり、講演の感想や意見を交流し合う場を設けたり、ウェブのフォーム形式で意見や質問を入力し、講師が回答するシステムを取り入れることにより、悩みや不安をより深く交流することができた。これらの学びを本地区の家庭や学校と共有し、今後につなげていきたい。

令和５年度　地　区　Ｐ　Ｔ　Ａ 研 究 大 会 報 告 書 ②（HP用）

（日高）地区ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

『たくましく、心豊かな子どもを育てるために』

２　主催・主管・後援

（１）主催：日高地区ＰＴＡ連合会

（２）主管：日高町ＰＴＡ連合会

（３）後援：北海道教育庁日高教育局

日高管内教育委員会連絡協議会

日高町教育委員会

３　開催日・会場

（１）令和５年１１月１１日（土）

（２）日高町門別総合町民センター

４　日程

（１）開会式　10:00～10:30

（２）講演　　10:30～12:00

（３）閉会式　12:00～12:30

５　開会式

（１）大会長挨拶：地区Ｐ連会長

（２）祝辞：日高教育局長・日高町長

（３）来賓紹介：大会実行委員会事務局長

（４）基調報告：子育て委員長

６　講演会

（１）講師：岩　室　紳　也　氏

（ヘルスプロモーション推進センター代表・医師）

（２）演題

『子どもの生き抜く力を育てるために今何を考えなければならないか』

７　分科会

なし

８　成果と課題

〇アンケート結果からも、今回の講演内容を肯定的に感じている参加者が多かったことがわかった。９０分の講演時間が参加者にとって、有意義な時間になるよう、講師の選出を工夫した成果であると感じている。

●今年度から制限なしの開催となったが、昨年度から引き続き、午前のみ（講演会）の開催とした。今後は、ＰＴＡの活動充実のため、どのような内容で行うかを検討する必要がある。

令和５年度　地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）

（オホーツク東部）地区ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

子ども達が心豊かにたくましく生きていくために、子ども達をめぐる諸課題の解明にあたり、今後のＰＴＡ活動の方向性と活性化の方策を探る。

２　主催・主管・後援

主催：北海道 PTA 連合会

オホーツク東部地区 PTA 連合会

小清水町 PTA 連合会

小清水町教育委員会

主管：小清水町 PTA 連合会

共催：北海道教育委員会（オホーツク局）

後援：オホーツク管内教育委員会協議会

網走ブロック市町村教育委員会協議会

３　開催日・会場

令和５年 11 月 18 日（土）

小清水町多目的研修集会施設愛ホール

４　日　程

13：00	受付
13：30	開会式
13：40	学習会
14：00	講演
15：20	終了

５　開会式

地区会長あいさつ

主催地教育長あいさつ

６　学習会

オホーツク教育局　稲垣社会教育主事による学習会「ネットトラブルから子どもを守るために」を実施した。

７　講演会

（講師）タレント　鈴井貴之氏

（演題）「北海道のこれから

～人材育成と子育て～」

（講演の概要）

・北海道はチャレンジできる場所

・失敗できる場所＝挑戦できる場所

・不可能を可能にするには、多角的な視点・発想が必要であること等話された。

８　成果と課題

３ 年ぶりに参集方式で開催することができた。講師は、タレント活動を中心に全道各地の様々な地域活動にも参加されており、今回、講演をいただくには最適な講師選定であった。

令和５年度　地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）

北見市ＰＴＡ連合会

・オホーツク中部地区 PTA 連合会

（地区研究大会）

１　研究主題（テーマ）

「変容する新しい社会に即応し、たくましく生きる人間性豊かな子どもの育成をめざしたＰＴＡ活動を推進しよう」

２　主催・主管・後援

北見市 PTA 連合会主催

北見市立小泉中学校 PTA 主管

オホーツク教育局および

北見市教育委員会後援

３　開催日・会場

令和５年１０月７日（土）

北見市・北見芸術文化ホール

４　日程

9:45～10:00　開会式

10:00～12:00　講　演

12:00～12:15　閉会式

５　開会式

主催者挨拶　北見市ＰＴＡ連合会会長

帰山　哲雄　様

来賓祝辞　北見市教育委員会教育長

武田　雅弘　様

情報提供　ｵﾎｰﾂｸ教育局教育支援課

社会教育指導班社会教育主事

稲垣　美香　様

６　講演会

講師　東野　昭彦氏（株式会社耕せ･にっぽん）

演題　「　子育ての逆の視点　」

７　成果と課題

講演自体が２時間の時間設定であったが、参加者の多くが講師の話に聞き入っていた。「心に響く内容であった」「涙なくしては聞けない話だった。」「子の意見を応援し、サポートしていくのが親の役目なんだと分かった。」「逆の視点からより深く本質について考えるきっかけになった。」等の感想が多数あり、会員が一堂に会し、子育ての在り方を考える、実りある研修会となった。

令和５年度　地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）

オホーツク西部地区

ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

「オホーツクの大地で育む、心豊かでたくましい子どもたち」

２　主催・主管・後援

主　　催

北海道ＰＴＡ連合会
オホーツク西部地区ＰＴＡ連合会

後　　援

北海道教育庁オホーツク教育局
紋別市教育委員会

主　　管

オホーツク西部地区 PTA 連合会研究大会実行委員会
紋別市ＰＴＡ連合会

３　開催日・会場

期　　日

令和５年１０月２８日（土）

会　　場

紋別市民会館（大ホール）

４　日程

開会式・情報提供・講演会

５　開会式

１３：００～１３：２０

主催者代表挨拶

オホーツク西部地区 PTA 連合会長

澤田　公雄

開催地教育長挨拶

紋別市教育委員会教育長

牧野　昌教

６　講演会

【情報提供】

「望ましい生活習慣について」

北海道教育庁オホーツク教育局

教育支援課社会教育指導班

社会教育主事

稲　垣　美　香　様

【講演会】

マジックショー＆トーク
「不思議ってステキ～夢を持つことの大切さ」

太　田　ひろし氏
（マジシャン）

８　成果と課題

【全体】

〇親子で楽しめる内容でよかった。

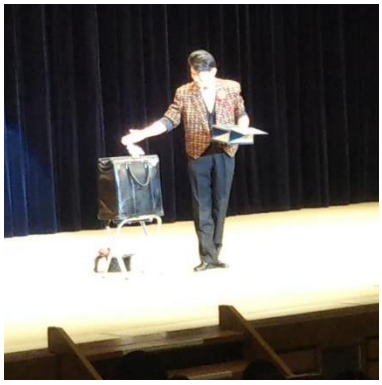
【情報提供】

〇望ましい生活習慣（睡眠時間や朝ごはんの大切さ。メディアから離れ、読書時間や家族でのコミュニケーションの時間を大切にすること）を考える契機になった。

【公演】

〇「失敗２万回」で成功につなげる話。「片付けは次の準備」という言葉が学びになったという感想があった。

〇生のマジックショーを始めてみた。子どもの目がキラキラしていた。など、親子でマジックショーを満喫することができた。



令和５年度　地　区　Ｐ　Ｔ　Ａ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）

帯広市 PTA 連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

『子育て未来フェス　２０２３』

現在(いま)から未来(みらい)へ

～新たな学びのプロローグへ～

２　主催・主管・後援

主催 北海道ＰＴＡ連合会

帯広市ＰＴＡ連合会

後援 帯広市教育委員会

３　開催日・会場

令和５年１１月１９日（日）

とかちプラザ

４　日程

１２：４０　受付

１３：００　分科会Ａ

１４：４０　分科会Ｂ

５　開会式

無し

６　講演会

無し

７　分科会

第１分科会　講師　林　佑太氏

（ふく井ホテル代表取締役、株式会社そら取締役 COO、藤丸株式会社社長室長）

演題 「SNS との上手な付き合い方」

第２分科会　講師　小山内　翔吾氏

（帯広市総務部危機対策室危機対策課主任）

演題　「考えて備える防災」

第３分科会　講師　河瀬佳子氏

（帯広市立柏小学校養護教諭）

演題「子どもと一緒に学ぼう　性のこと・性の多様性」

第４分科会 講師　大橋紘一郎氏

（株式会社十勝ｅスポーツ教育センター代表取締役）

演題　「ChatGPT のここが面白い！」

第５分科会Ａ　講師　稲葉　利行氏

（おびひろ動物園　園長 ）

演題「おかげさまで 60 周年動物園にばん馬がやってきた」

第5分科会Ｂ　講師　千葉　孝司　氏

（帯広市立南町中学校教諭）

演題「不登校・いじめを予防する家庭でのポイント」

８　成果と課題

・昨年度に引き続き会同開催とした。

・会員の学びの充実を図るため、開会式を無くし、分科会の時間の充実に充てた（前後半各５分科会）。

・各部部員の仕事を割り振り、機能的に動けたが、コロナ感染者が出ため当日、残念ながら参加できないメンバーもいた。

令和５年度　**地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）**

十勝管内地区ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）
「十勝の教育風土に根ざした、人間性豊かな子どもを育てるＰＴＡ活動を推進しよう」

２　主催・主管・後援
・主催：十勝管内ＰＴＡ連合会
　北海道ＰＴＡ連合会
・共催：北海道教育庁十勝教育局　陸別町教育委員会
・後援：十勝管内教育委員会連絡協議会　陸別町　陸別町教育委員会　十勝小・中校長会　十勝管内小中学校教頭会　北海道新聞社　十勝毎日新聞社
・主管：陸別町ＰＴＡ連合会

３　開催日・会場
・期日：令和５年７月１７日（月・祝）
・主会場：陸別町タウンホール
（足寄郡陸別町字陸別東１条３丁目１番地　℡0156-27-2141）

４　日程
12:30　受付（PR動画）
13:00　開会式
13:20　情報提供
13:40　講演会
15:10　閉会式
15:40　終了

５　開会式
・開式の言葉
・大会長挨拶（十Ｐ連会長）桒原　利全
・来賓祝辞
　陸別町長　本田　学　様
　北海道教育庁十勝教育局長
　新山　知邦　様
・来賓紹介
・閉式の言葉

６　講演会
≪講師≫　田　中　賢　介　氏
≪演題≫
　田中賢介は、なぜ学校を作ったのか？
　～プロの世界で学んだ「田中学園流マネジメント」～

７　分科会
なし

８　成果と課題
（成果）
・コロナが５類移行となり、４年ぶりの集合形式で開催することができた。
・十勝教育局による情報提供は、参加者に有意義な研修となった。
・田中氏による講演は、内容が多岐にわたっていて中身が濃く、参加者にとても好評であった。
（課題）
・日程をどのように組むか。
・次年度以降、分科会の形をどのようにしていくか。
・十勝の広域性を考えるとハイブリットでの開催は有効だと思うが、会場の Wi-Fi 環境や ZOOM の音声、大会運営面で難しいことが予想されたため、ハイブリット方式で実施できなかった。

令和５年度　地　区　Ｐ　Ｔ　Ａ　研　究　大　会　報　告　書　②（ＨＰ用）

釧路市 PTA 連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

大会主題
　２１世紀を担う子供たちを育てるＰＴＡ活動　～自立する子を共に育む家庭と地域の教育力～

２　主催・主管・後援

（主催）北海道ＰＴＡ連合会
　　釧路市ＰＴＡ連合会
（主管）教育大附属釧路義務教育学校前期・後期課程 PTA
（後援）釧路市、釧路市教育委員会
　北海道教育庁釧路教育局、釧路市小中学校校長会、北海道高等学校長協会釧根支部、北海道教職員組合釧路市支会、全釧路教職員組合釧路市支部、釧路市連合町内会、北海道新聞社釧路支社、釧路新聞社

３　開催日・会場

令和５年１０月２８日（土）
教大附属釧路義務教育学校後期課程

４　日程

開会式　　9:10～ 9:30
情報提供　9:30～ 9:50
講演会　　10:05～11:35
閉会式　　11:40～11:50

５　開会式

濱口会長挨拶

会場の様子

６　講演会（パネルディスカッション等）

（講師）三　浦　　浩　氏
公益財団法人 3.11 メモリアルネットワーク
（演題）「東日本大震災から学校再開までの歩み」

（講演奏会の概要）

震災時は石巻東部の海からほぼ１００m ほどにある学校の教頭だった。3月１１日は午前中卒業式、午後はほとんどの生徒が下校していたが避難所となっていたために住民が学校に避難。地震発生から、５０分後。学校は津波に襲われ校舎２階まで浸水。被災後、避難所の運営や学校再開に向けた取り組みについて実体験を元に熱く語りかけた。

７　分科会・・・開催なし

８　成果と課題

大津波、大地震が想定される我が街にとって、予期せぬ災害から大切な子どもの命を守るためにＰＴＡ組織としてどう活動していくべきか、今できることを共に考える貴重な講演であった。

今後視聴数を確保できる広報活動や公的施設等の利用を含めた運営方法の検討が必要である。

令和５年度　地　区　Ｐ　Ｔ　Ａ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）

（釧路管内）地区 PTA 連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

「たくましく人間性豊かな子どもを育てる PTA 活動のあり方」～心豊かな子どもを育てるために～

２　主催・主管・後援

主催：北海道 PTA 連合会
　　釧路管内 PTA 連合会
　　北海道教育庁釧路教育局
主管：釧路町 PTA 連合会
共催：釧路町教育委員会
後援：釧路町
　　釧路町校長会・教頭会

３　開催日・会場

開催日：令和５年１１月１２日（日）
会場：（メイン会場）釧路町立遠矢小学校、（サブ会場）他町村各校

４　日程

８：５０　受付
９：１５　開会式
９：４５　情報提供
１０：２０　パネルディスカッション
１１：５０　閉会式

５　開会式

１開会の言葉
２国歌斉唱
３PTA の歌
４主催者挨拶
５祝辞
６表彰者紹介
７閉会の言葉

６　パネルディスカッション

テーマ：「子どもとともに大人も心豊かに成長するために～持続可能な PTA 活動に必要な地域連携を探る～」

【コーディネーター】
釧路町 PTA 連合会副会長
佐々木洋平
【パネリスト】
パネラー１：中標津町立中標津東小学校 PTA
パネラー２：浦幌学園小中一貫 CS 委員会
パネラー３：とみはら放課後子ども教室

７　分科会

実施していません。

８　成果と課題

・参加者の感想より
「それぞれの地区の地域の取り組みが聞けて良かった。PTA 活動に消極的な保護者が多い中、子ども達のためにと頑張っている人がいることを知り、胸が熱くなった。「自分の住んでいる町を好きにならないと、町は衰退する。子ども達に郷土愛を育てたい。」という思いにとても共感した。」
「パネルディスカッションでは、なかなか聞けない、そしてこれからの地域に必要な事を学ばせていただきました。地域が関わり、学校と連携する。とてもよい取り組みだと感じました。そこに親も積極的に関わっていくとよりよいのかなとも思いました。　今すぐに行動となると難しい所もありますが、私の出来ることから、取り組んでいきたいです。貴重な講演ありがとうございました。」

令和５年度　**地 区 ＰＴＡ 研 究 大 会 報 告 書 ②（ＨＰ用）**

根室地方ＰＴＡ連合会研究大会

１　研究主題（テーマ）

「これからの時代を担う たくましく
　　生きる力をもつ子どもを育てよう
～生きる力と豊かな心を育てる
　　PTA 活動のあり方を求めよう～」

２　主催・主管・後援

主催　北海道 PTA 連合会
　　根室地区 PTA 連合会
主管　別海町小中学校 PTA 連合会
後援　北海道教育庁根室教育局
　　根室市教育委員会
　　別海町教育委員会
　　中標津町教育委員会
　　標津町教育委員会
　　羅臼町教育委員会

３　開催日・会場

開催日　令和５年８月27日（日）
会　場　別海町生涯教育センター
　　「みなくる」

４　日程

９：１０　開会式
９：４０　講演会
１０：４０　移動・休憩
（１０：５０～子育て研修会実施）

５　開会式

〇主催者挨拶
根室地区 PTA 連合会会長　小笠原裕喜
〇来賓祝辞
別海町教育委員会教育長　相澤要

６　講演会（パネルディスカッション等）

〈演題〉「子どもの心に寄り添い
　やる気を引き出せる保護者の関わり」
〈講師〉
　長縄　史子　氏
・こころのケア＆エデュサポート coco-kala 代表
・AMJ アンガーマネジメント実践リーダー

７　分科会

該当なし

８　成果と課題

講演内容については、怒りの予防と制御するためのプログラムであるアンガーマネジメントを知ることができ、子育てをしている保護者が参考になる内容であった。

講師選定などは、早い段階から行い、人選をする必要がある。